

令和4年度岩手県高等学校駅伝競走大会について

岩手県高等学校体育連盟陸上競技専門部

令和4年9月3日

主催者は以下に示す感染防止対策を講じます。今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、記載内容を適宜変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

基本的な考え方

- 1 開催判断については、近々の感染症拡大の状況を鑑み、高体連事務局ならびに競技団体と協議のうえ決定する。
- 2 競技会に関わる全ての人（競技者等）の健康状態の管理体制を整え、『陸上競技活動再開についてのガイダンス「競技会開催について（第4版）」（日本陸上競技連盟発出：第4版2022年5月2日改訂）』及び本大会の申し合わせ事項に沿った競技会運営に徹することで、新型コロナウイルスの感染リスクを最大限低減させる。

具体的対策

- 1 三密（密閉、密集、密接）の回避
換気を徹底し、テントや招集所、待機場所等においては身体距離を確保できるスペースを用意する。
- 2 大会役員、競技役員、補助員、観戦者等に、大会期間は当日の検温、身体症状の有無を報告させ、その情報を管理する。
- 3 大会役員、競技役員、補助員、観戦者等のマスクの着用を徹底させる。但し、屋外で活動する競技役員ならびに補助員については、周囲との身体距離を確保できる場合は、熱中症予防のため、マスク等を外す指示を行うことがある。
- 4 競技場内や中継所等にスプレータイプの除菌剤を設置し、手指及び器具の除菌を徹底する。
- 5 各学校へ、関係者（競技者、監督等）の大会前1週間の検温結果及び身体症状の有無のチェックを義務付ける。
- 6 学校関係者（競技者、監督等）及び観戦者の参加日の朝の検温結果及び身体症状の有無についての報告を義務付ける。未提出者や、体調等不確かな者がいた場合は、確認、報告を求めることがある。提出された情報は適切に管理し、大会終了後一か月を目途に破棄する。
- 7 発熱等、新型コロナウイルス感染症と思われる身体症状を訴えた競技者、大会役員、競技役員、補助員等を一時的に隔離するスペースを設ける。
- 8 医務係には、看護師等を配置する。
- 9 会場（競技場内）への入場制限を実施し、大会運営の安全性を最優先する。入場できるのは、以下の通りとする。
 - (1) 大会関係者（大会役員、競技役員、補助員等）
 - (2) 学校関係者（競技者、監督、引率責任者等）
 - (3) エントリー選手の保護者（競技場内への入場を希望する場合は、受付をすること）

(4) その他、主催者が認める業者等

- 10 会場に入場する全ての者を主催者は把握し、不特定者の入場を防ぐ。
- 11 本大会に参加する競技者本人および保護者の参加意向を確認する。
- 12 感染防止対策の徹底について、放送を利用した注意喚起を定期的実施する。
- 13 大会終了後2週間以内に感染症を発症した場合は、主催者へ必ず連絡すること。

参加されるすべての皆様へのお願い

参加される皆様すべて、以下の事項のいずれかに該当する場合は、大会参加を自粛ください。

- 新型コロナウイルス感染症の身体症状が確認された場合や体調がよくない場合
(例：37℃を超える発熱、倦怠感や関節痛、咳、咽頭痛、嗅覚・味覚障害など)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)より、陽性者との接触可能性が通知された場合
- 感染症に対して不安がある場合

なお、社会情勢の急変により、大会の中止等も想定されるということについてお含み置きください。

競技者の皆様へ

- 1 大会参加に際しては、競技者、保護者、所属校の同意を得てください。
- 2 発熱がなくとも、風邪の症状のある場合は参加を自粛ください。
- 3 各自で『検温』『マスクの着用』『手洗い』『手指消毒』の徹底をしてください。
- 4 待機場所(テント等)で、密接場面が生じないよう気を配ってください。
- 5 ウォーミングアップは極力個別に行ってください。
- 6 自分の荷物は自分で管理し、他の人には触れさせないでください。
- 7 自分の物(タオル、ペットボトル等)のみ使用し、絶対に共用はしないでください。
- 8 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒・除菌をしてください。
- 9 運動中につばや痰を吐くことは極力行わないようにしてください。
- 10 体液の付着したゴミは自己の責任で持ち帰ってください。
- 11 急な発熱や体調不良等があれば、すぐに大会本部まで連絡してください。
- 12 飲食は黙食を心がけてください。

監督、引率責任者等学校関係者の皆様へ

- 1 宿泊を伴わない参加が望ましいが、やむを得ず宿泊する場合は、部員同士およびほかの宿泊客との密接を避けるなど感染防止の配慮をしてください。
- 2 以下の情報を提出ください。
 - (1) 競技者本人および保護者の参加意向の確認書
 - (2) 本大会に参加する学校関係者(競技者、監督等)の情報(氏名、所属、連絡先等)

- (3) 大会1週間前からの検温結果および身体症状を記録した指定用紙
- (4) 参加日当日（毎日）の検温結果及び身体症状を記録した指定用紙
- 3 普段から『十分な睡眠』『バランスのとれた食事』『適度な休養』等、規則的な生活を心がけてください。
- 4 『検温』『マスクの着用』『手洗い』『手指消毒』の徹底をお願いします。
- 5 競技場内では、必ずマスクを着用してください。
- 6 競技者に付添う場合の競技者との接触、距離の確保、会話に注意してください。
- 7 声を出しての応援、集団での応援は行わないようにしてください。
- 8 宿舎においても感染防止対策の徹底、指導をお願いします。

観戦者の皆様へ

選手、大会関係者の安全を確保し、また密集・密接を避けるため、下記についてご協力をお願いいたします。また、本ガイドラインをよくお読みいただき、ご理解の上、観戦ください。

- (1) マスクの常時着用
- (2) 混雑が予想される中継所やゴール付近での観戦の自粛
- (3) 周囲とのソーシャルディスタンスの確保
- (4) 大声での応援の自粛し、拍手で応援。（マスクを着用していても大きな声を出すことで飛沫感染を引き起こす原因になります）
- (5) 観戦者名簿の提出（選手が所属する学校の顧問、あるいは会場の専用受付に提出する）

【免責事項】

大会主催者は出場選手、出場校関係者、競技運営関係者の感染に対するいかなる責任を負わない。

【岩手県受診・相談センター（コールセンター）】

電話：019-65 1-3175 ファクス：019-626-0837

受付時間：24時間 全日（土日・祝日を含む）

【岩手県 新型コロナウイルス感染症相談窓口（コールセンター）】

電話：019-629-6085 ファクス：019-626-0837

受付時間：9時～21時（土日・祝日を含む）